

## 第3回 えびな南高齢者施設 運営協議会 会議録

日時：2024年12月20日（金）10：00～12：00

場所：地域交流室（1階）

参加者：（敬称略）

地域住民代表（自治会長）	3名
ボランティア代表	1名
家族代表	2名
施設代表	1名（特別養護課 課長補佐）
所長（司会）・副所長（記録）	2名

### 1. 挨拶

### 2. 活動状況の報告

（2）2024年度7～9月の活動報告について

- ①運営状況・・・・・・・・・・・・・資料①
- ②ボランティアについて・・・・・・・・・・・・・資料②
- ③事故・苦情について・・・・・・・・・・・・・資料③

①～③について、資料をもとに説明をする。

<ご意見・ご質問>

- ・ボランティア活動で、麻雀が多くて驚いた。
- ・将棋や囲碁などはあまりないんだなという印象を受けた。

Q. 行方不明の事故について、ベランダから出て行ったという話があったが、ベランダは自由に出られるようになっているのか。

A. 部屋からベランダは自由に出ることができるのと、仕切り等なく建物周りを一周でき、非常階段と繋がっている。

警察からは、防犯カメラ（監視用）を門扉につけたらどうか、という意見をもらった。

- ④防災関係 ～ 7月 夜間想定避難訓練  
9月 総合防災訓練（大規模地震・火災発生想定）

（3）感染症に対する取組みについて

コロナウイルス感染症の罹患状況について報告する。

9月 養護老人ホーム 2名（蔓延なし）／特別養護老人ホーム 1名（蔓延なし）

（4）社会福祉法人としての公益的取組み

- ①ライフサポート事業 ②就労支援事業

広報誌（えびな福祉 News）の最終ページに記載されている事例を紹介。

えびな南では就労支援事業で現在3名が実習していることを報告する。

(5) 職員代表から（特別養護課 小玉晴美課長補佐）

- ①第 20 回かながわ高齢者福祉研究大会で発表した、「職員同士のコミュニケーション」～お互いを「気にかける」ことの重要性～の取組みについて、動画を紹介する。
- ②動画を紹介後、3 階フロアを見学案内する。

<ご意見>

- ・一般企業においても、こうした件は課題になること。コミュニケーションに課題を  
おいて取組む姿勢はよいと思いました。
- ・働きやすい環境や雰囲気づくりはとても大事で、職員同士で褒めあうことがモチベー  
ションを高めることに繋がり、利用者満足へ繋がると思います。
- ・家族の介護をされていて「自分がやらなきゃ」とずっと想ってやっていたが、介護して  
いる自分の姿を同居している家族は見ていて手伝ってくれることがあった。「頼って  
いいんだ」という気持ちと「頼られること」で相手も嬉しいんだなと思うことがあつ  
た。仲間同士でお互いの気持ちが寄り添うにすることが大切だと思いました。
- ・しつこく、ずっと言い続ける人が組織内にいることが重要です。リーダーシップを  
とって実践していることがいかに必要か、それができる所ですね。素晴らしいと感じ  
ました。

2. 地域住民代表者より

- ・見学をしてみて、ここで見守られている皆さんは幸せだなと思いました。
- ・タバコ等禁止されていく世の中で、ここでは喫煙OKであるというのは、とてもよい  
と思いました。フロアの方達がとてもリラックスしていて、居心地がよさそうな印象  
を受けました。
- ・見学させてもらって、とても明るい印象を受けました。

3. ボランティア代表より

- ・4 階の利用者も参加する人が増えてきました。利用者でいろいろ周りのことをサポー  
トしてくれる人もいたりします。

4. ご家族代表より

- ・いつも連絡をもらうときに、家族にも気持ちが休めるような言葉をかけてもらい、  
本当にありがたいです。
- ・この法人のスローガンにある言葉が建物の廊下に掲示されているのを見ました。  
先ほど見せてもらった発表の中にも、そのことが感じられ、素晴らしいと思いました。

5. 次回の日程 第 4 回えびな南高齢者施設運営協議会  
3 月 21 日（金）10 時～12 時